

太田市立北中学校 公開授業 中 総合学習

総合的な学習の時間 第1学年 地域について」

授業者 太田市立北中学校 天田洋二 當山哲也 横田裕弘

山本美智子 木本恭子

1,本時のねらい

本活動段階のねらい

太田市におけるテーマ追究の成果を発表し、発表の仕方を身に付けるとともに、地域について今までよく知らなかったことを理解し、よりよい生活を送るために必要な見方や考え方を身に付ける。

本時のねらい

テーマの追究結果を発表し、効果的な発表の仕方を身に付けるとともに、地域についての知識を広げる。

2,視聴覚機器の位置づけ

使用機器 ; 液晶プロジェクター
ノートパソコン

使用ソフト; GECO for windows95/98 Ver6.11
(群馬県総合教育センター&山口廣)



GECO を使ったプレゼンテーション。生徒が予め GECO を使って作成したものを CD-R に保存し、発表時に立ち上げる。

INDEX にはデジカメで撮った個人やグループの写真を載せ、web ページで検索するのと同様な扱い方。発表内容によっては自作の絵を入れたり、取材した方や資料・新聞などの写真を入れたり、効果音を入れたり工夫していた。聞く側の人数が少なかったため、小さなスクリーンを使用。

また、後ろにパソコンを置き本時発表しない生徒のまとも自由に見られるようにしてある。



3,授業の概要

教師の説明を聞き、銘々の会場へ移動。会場は多目的ホール西と第2理科室。

各会場ごとに担当教師と司会者2名の計3名が前に着席し、進行。その他の教師は主に机間指導を行っていた。司会者の生徒はマニュアルに従って次のように進めた。

テーマについて発表(8分)

学習プリント記入(5分)

意見交換(7分)

という授業の流れ。各会場で2班の発表を行った。最後に、教師の話で終了。

参観した授業のうち、「太田市で起きた事件の状況、重要未解決事件を調べ、身を守ろう」では、実際に太田警察署に伺い質問に答えてもらっていた。また、尋問室の様子や身を守るための道具についての説明も聞いてきた。

生徒からの質問に対しても、はきはき答えており、普段の授業内で生徒同士のやりとりがしっかり定着している様子がうかがわれる。他の授業についてもしっかり調べられており、総合的な学習の時間への取り組みに対し、生徒の意欲的な取り組みが見られる。

